

館山

会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2025 6

会員数 894 名

令和7年6月1日現在

●昭和51年7月10日第3種郵便物認可●令和7年6月10日発行（毎月1回10日発行）第689号●発行所／館山商工会議所●編集発行責任者／専務理事 上野 学●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所／株式会社 集賢舎●定価 1部 20 円（購読料は会費に含まれています）



▲青年部正副会長が、森市長、石井副市長を表敬訪問 令和7年度の活動や館山市の今後の展望・課題点について意見交換

◇第124回通常議員総会開催

～令和6年度の事業報告・決算を承認～

◇あなたの身近なアドバイザー

令和7年度小規模企業振興委員委嘱

◇新入会員紹介

◇潮流を読む「中長期的に世界恐慌を招きかねないトランプ政権の相互関税政策」

◇トレンド通信

「地域に開かれた社員食堂が見せているもの」

◇クラウドな話「万博が生み出す乗り物たち」

◇館山市商業協同組合が第39回通常総代会を開催

◇日本史のトビラ「社会事業家・渋沢栄一」

無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

利子補給（1.0%）制度が利用できます！

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「㈱日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不 要
貸付限度額	2,000 万円
返済期間	10 年以内（※運転資金は 7 年以内）
利 率	年 1.80%（令和7年6月1日現在）
融 資 対 象	従業員（家族従事者、パート、法人の役員除く）が商業・サービス業は5名以下、製造業・その他は20名以下の小規模事業者

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22 - 8330

第124回 通常議員総会

令和6年度の事業報告・決算を承認 、決算額は1億5,111万円、

当所第124回通常議員総会が5月28日(水)、商工会館で開かれ、令和6年度の事業報告と収支決算などが審議され、承認されました。

事業報告の総括的概要は次のとおりです。

①令和6年度の概要

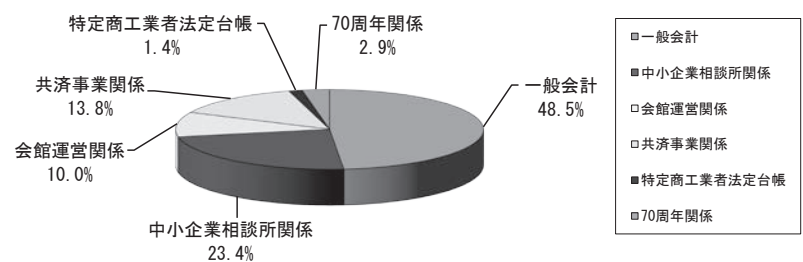
全世界を震撼させた新型コロナウイルス感染症による経済的打撃からの脱却が顕著となる一方で、ロシア・ウクライナ戦争とイスラエルによるパレスチナ自治区ガザへの侵攻は長期化し、世界平和の秩序が混乱し、その解決の糸口が見い出せない状況に陥っています。さらに、昨年令和6年度末には、関税問題に端を

発した株価の暴落など、世界経済を揺るがす事態が生じています。

国内の中小事業者を取り巻く状況としては、賃上げと円安、諸物価の高騰、さらには労働力不足などの課題が山積し、中小規模事業者の経営を圧迫する事態が続いています。特に、半導体やIT・DX関連の情報通信産業、土木・建設・建築産業、医療・福祉産業など、全ての産業・業種において、少子高齢化と人口減少、生産年齢人口の減少に伴う労働力不足と人材育成は、非常に深刻な問題となっています。

当所としては、従来から取り組んでいる、マル経融資(小規模事業者経営改善資金)など各種の融資制度に加えて、経営改善や事業承継、経営発達支援計画の策定、生産性の向上に向けた各種の補助制度活用など、苦悩する会員からの相談に適切に対応する体制

令和6年度の支出は1億5,111万円



を整えることが出来ました。特に、昨年12月には館山信用金庫、館山市と包括連携協定を締結することに至り、起業・創業、事業承継及びデジタル化等経営支援など具体的な12項目について、強固に連携していくことで、苦境に立つ会員事業者に伴走し、さらなる経営改善の一助となる契機と捉えています。

また、さる令和6年11月27日には、日本商工会議所会頭をはじめとする多数の来賓を

お迎えして、館山商工会議所70周年記念式典を盛大に開催することが出来ました。また、この記念事業として、千葉県業務用設備等脱炭素化促進事業補助金を活用し、当商工会館の全照明LED化を実施して、照明器具の交換に対する省力化と節電による経費節減を図りました。

館山湾の利活用については、館山総合高校水産校舎グラウンドの利活用、船形港における海業、さらには、民間主導による館山湾エリアプラットフォームに働き掛けるとともに、その活動に積極的に参画して、館山湾全体の利活用による地域経済活性化を加速化させることが出来ました。

会員向けとしては、700タイトルに及ぶ「経営に役に立つ!WEBセミナー」の無料配信(年度内アクセス数1,395件)に加え、LINEによる情報発信に着手するとともに、そのニーズに適宜的確に対応するために、定期的なアンケート調査の継続的な実施をすることで、会員サービスの向上に努めました。

恒例のイベントとして定着している8月8日の館山湾花火大会は、昨年10月に全国で上映された映画「八犬伝」にちなんで、打ち上げ花火と那古山大字に「犬」をあしらうなどの趣向を凝らすことで、

観客からも大きな反響を呼びました。

以下のとおり、令和6年度における諸事業を実施致しましたので、ご報告致します。

②令和6年度の決算額

令和6年度の当所決算額は総額で1億5,111万円となり、内訳は次のとおりです。

一般会計7,332万円、中小企業相談所特別会計3,543万円、会館運営特別会計1,508万円、共済事業特別会計2,080万円、特定商工業者法定台帳特別会計214万円、創立70周年記念事業特別会計434万円。

充実した設備と 細かいサービス

大型カラー印刷機完備!!

- チラシ・パンフレット印刷
- オンデマンド印刷
データ入稿~印刷~製本
- 記念誌・自分史・郷土史
写真集・自費出版 etc...

株式会社 集賛舎

館山本社・館山工場
館山市山本226 〒294-0014
TEL.0470-22-2277
FAX.0470-23-2278

千葉支社(経営本部)
千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813
TEL.043-300-8661
FAX.043-300-8665

お気軽にお問合せください

SHUSANSHA

あなたの身近なアドバイザー

令和7年度

小規模企業振興委員

振興委員は皆様のお世話役です。
経営上の問題でお困りの方、
何でもお気軽にご相談ください。



鳥 山 誠
金八商店
長須賀 323-1
(☎ 22-0320)

長須賀地区



外 立 龍 介
(有)外立商事
北条 1123-5
(☎ 23-5346)



西 澤 賢 治
(有)たてやま住まいる館
北条 2674-11
(☎ 25-3405)



山 本 太 一 郎
菓子匠 やまもと
北条 1821
(☎ 22-0835)

北条地区



飯 沼 健 哉
(有)太郎
塩見 225
(☎ 29-1188)

西岬・神戸・富崎地区



安 田 邦 春
(有)ナチュール
船形 1321-1
(☎ 27-4730)

船形地区



安 藤 満
安藤商店
笠名 1600
(☎ 23-7765)

館山地区

新入会員紹介 どうぞよろしくお願いいたします！

	事業所名	代表者	住 所	営業種目
【会員】	(株)オリシャ	深津 純子	見物782	コテージ民泊などの宿泊 音楽やアートを通じたコミュニ ティやイベント活動
〃	仲野商店	仲野 智	那古705-10	鮮魚運搬
〃	シュウセン興業	藤川 崇志	小原154-3	土木・建設
〃	(有)シマダデンキ	島田 真	坂田97-3	電気・空調工事
〃	(株)wellstone (ウェルストーン)	石井 弘恵	北条1713-5	障害者グループホーム 不動産業 宿泊業
〃	TRAYCLE market (トレイクル マーケット)	知識 絵理子	館山95-70	コーヒーなどのドリンクや 焼き菓子の提供 食品や雑貨の販売
【特別会員】	(株)房総農業会社	安田 修康	南房総市明石86	農業(野菜作り)
〃	アーザスエンジニアリング(株)	牧野 雅行	南房総市御庄260-1	建設業(空調設備)

潮流を読む

「中長期的に世界恐慌を招きかねない トランプ政権の相互関税政策」

トランプ大統領が「解放記念日」と称した4月2日に導入された相互関税政策〔注1〕により、以前に筆者が挙げた、世界経済の成長を不確実にする「2025年以降に考えられる『荒波』」の三つのうち二つは現実のものとなりつつある。具体的には、(1)保護主義的な関税政策によるグローバル・サプライチェーンの混乱、(2)金融政策における緩和姿勢への転換の中断に伴う想定外の米国の中期金利高止まり、という二つのシナリオが現実味を帯びている。

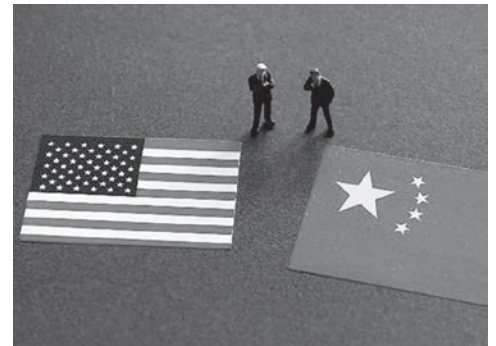
前記(1)については、4月9日に発表されたWTO事務局長のンゴジ・オコンジヨ・イウエアラ博士の声明〔注2〕の中で



は、トランプ政権の今回の相互関税政策が世界貿易を分断することとなれば、「長期的には世界の実質GDPが7%近く減少する可能性」があると指摘している。まさに世界恐慌と同程度の

大規模な経済危機を引き起こすリスクシナリオを想定しているといえる。ただし、同日にトランプ政権は、米国の対中国関税率を125%に引き上げ、その他の国に対しては相互関税の90日間の一時停止を発表し、その間、関税率はベースラインの10%に引き下げられることとした。この措置を踏まえれば、結局は米国の最大の貿易赤字国〔注3〕である中国をターゲットとする政策といえる。前述のWTO事務局長の声明でも、「米国と中国の間の貿易摩擦の激化は、世界貿易の約3%を占める二国間貿易の急激な縮小という重大なリスクをもたらしている」とし、「2国間の経済圏の貿易は80%程度減少する可能性がある」としている。

前記(2)については、4月2日以降は、相互関税政策の米国経済成長への不確実性の高まりから、FRBは金融政策の緩和



には踏み切れず、長期金利は高止まったままであり、物価が上昇したままでリセッション(景気後退)に陥る米国経済のスタグフレーション懸念が高まっている〔注4〕。これにより、米国経済の先行きの不透明さによる米国の株式相場下落や主要通貨に対するドル安を招いた。加えて、4月10日には、安全資産とされる米国債まで売られ「トリプル安」の発生〔注5〕となり、トランプ政権の政策運営に対する市場からの信頼も揺らいでいると考えられる。

これらを踏まえると、世界経済はトランプ政権の相互関税政策に完全に翻弄(ほんろう)されており、その影響は長期にわたると考えられる。今回の相互関税政策の一時的な停止によって、中国以外の国との貿易戦争を先送りしても、米中の貿易戦

争の終結が見通せない中、世界経済成長の将来の不確実性と懸念が解消されるには程遠いであろう。

ちなみに、日本への影響については、大和総研〔注6〕では4月3日の試算で相互関税による日本の実質GDPへの影響を25年で▲0.6%、29年で▲1.8%程度と試算していたが、相互関税政策の90日間の一時停止措置を踏まえ、「2025年で▲0.2%(4月3日試算との差は+0.4%p)、2029年で▲0.6%(同+1.2%p)程度とGDPの下押し幅が縮小」すると試算している。今後の懸念点として「ベースライン関税だけでなく、自動車や鉄鋼・アルミニウム製品などに対する品目別関税措置も継続」と「トランプ政権の半導体、医薬品、銅、木材等の関税率引き上げを検討」を挙げている。『荒波』はうねりを伴う『大波』となる可能性があり、当然ながら中長期的な日本への影響も注視する必要がある。(4月11日執筆)

〔注1〕米国が4月5日から185カ国に一律10%のベースライン関税を課し、4月9日に日本や中国、EUなどの特定の国・地域に対してより高水準の関税を課すという政策。

〔注2〕Statement by the Director-General on escalating trade tensions

Dr.Ngozi Okonjo-Iweala, Director-General of the WTO, issued the following statement on 6 April (https://www.wto.org/english/news_e/news25_e/dgno_06apr25_e.htm)

〔注3〕2024年(年間)のモノの輸出額から輸入額を差し引いた貿易赤字額は中国が2954億ドルとトップであり、全体の貿易赤字額1兆1324億ドルの26%を占める。2位の欧州連合は2356億ドル(出所は25年2月5日公表のThe U.S. Census Bureau and the U.S. Bureau of Economic Analysis "U.S. International Trade in Goods and Services, December and Annual 2024")

〔注4〕矢作大祐、久後翔太郎「相互関税」による米国経済への影響は?」大和総研レポート25年4月8日

〔注5〕日本経済新聞「米関税停止、背景に米国債売り」「金融戦争」市場が警戒」25年4月10日

〔注6〕久後翔太郎、秋元虹輝「相互関税」による日本の実質GDPへの影響は最大で▲1.8%」大和総研レポート25年4月3日、「相互関税」一部停止の日本経済への影響」大和総研レポート25年4月10日

株式会社大和総研 金融調査部
主席研究員 内野 逸勢



紀伊半島の南紀白浜空港（熊野白浜リゾート空港）のすぐそばにあるレストラン「くおり亭」を訪ねてきました。こちらは、クオリティソフとというIT企業の社員食堂で、一般の客も利用できるお店になっています。とても人気があり、私が訪れた時も、開店時間にはすでに10人ほどが行列をつくっていました。日替わり定食は700円で、白米のほか2種類の玄米やおか

「地域に開かれた社員食堂が見せているもの」



ゆも選べ、メインディッシュとサラダ、小鉢、スープが付いています。全体的に健康に配慮した素材や味付けで、野菜や米などに地元食材がふんだんに使われています。利用している一般客は、地元のシニア層や女性の一人客、出張で当地を訪れたビジネスパーソンなど、さまざまです。時によつては、食堂の一角でランチタイムコンサートなどが開かれているそうです。この食堂を運営するクオリティソフは、セキュリティ管理ソフトなどを手掛ける1984年創業のIT企業で、白浜本社のほか、東京、大阪、仙台に支社を持っています。社員食堂がある本社は太平洋を見下ろす高台にあり、もともとリゾート保養施設だったというロケーションです。東京で創業しましたが、創業者の出身地である和歌山県熊野地域の

白浜町に本社を移転し、社員食堂も置いたというわけです。実は、白浜町はもともと温泉リゾート地として知られています。現在は「ワーケーションの聖地」と呼ばれています。自治体の強い後押しもあって環境を整備した結果、セールスフォースや三菱地所など大手企業がいくつもサテライトオフィスを構えています。ワーケーションは、仕事（Work）と休暇（Vacation）を組み合わせる言葉で、普段の職場とは異なる場所です。仕事をする働き方です。コロナ禍をきっかけにテレワークが普及したことで、広く知られるようになりました。社員食堂を一般客にも開放するという試みは、全国各地で多く見られます。地元の食



材を利用するだけでなく、料理の提供自体を地元の事業者が交代で受け持つといった例もあります。企業が工場や本社のある場所で、自社の商品を販売したり、製造現場を見せたりする施設を持つことは珍しくありません。ただ、社員も利用する場所を一般に公開する社員食堂と、商品を直売することや工場見学とは、役割や効果が違うと感じます。直売店や工場は、あくまでも企業と顧客の接点であるのに対して、社員食堂は、企業とそこで働く人との接点です。つまり、自社の商品やサービスよりも、会社が従業員に対してどのような考え方をもち、それを具体的にどのような形で提供しているかを見せているといえそうです。現在、ほとんど全ての業種で人手不足が問題になっています。大手企業であつても人材の確保と定着は避けて通れない課題です。開かれた社員食堂を通じて、一般社会への情報発信はとても大きな意味を持つと思います。地域経済アナリスト／コンサルタント 渡辺 和博

食のまち「たてやま」をネットワークする

THE SHINRA の新ブランド誕生

五感で奏でる美味なる季

VILLA
SHINRA
BY THE SEA



年古民家
Auberge

音の
TOKU NO NE



株式会社かね HANASHIBUKI RESORT GROUP

館山市塩見 233-4 TEL 0470-29-0236



八犬士バーガー新登場！



里見伏姫牛 HAMBURGER

営業時間 11:00 ~ 16:00 水曜定休

館山市湊 493-24 昭和運送興業(株)となり

気象予報士×税理士 藤富郷の

クラウドな話

「万博が生み出す乗り物たち」

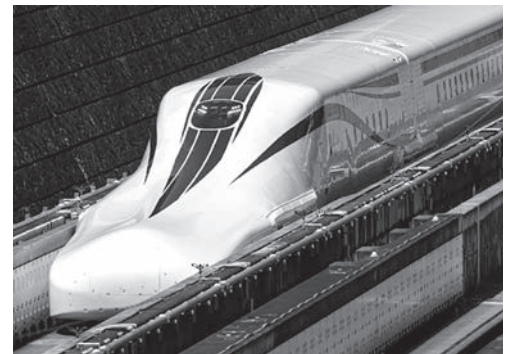
大阪・関西万博が始まりました。未来や世界を体験することができ万博は、心が躍りますね。私も小学生の時につくば万博が開催され、あれもこれも見たいと何度も出かけたものです。3D映像や携帯電話、ロボットなどを見てワクワクした記憶があります。中には新しい交通機関、未来の乗り物もありました。それらは、後に実現した物もあり、まさに万博から生み出された乗り物ともいえます。



1970年の大阪万博においては、広く知られるようになった「動く歩道」のほかに、会場を回る「モノレール」も注目されました。すでに羽田空港への東京モノレールはありましたが、都市交通に適した構造として、日本独自に研究された平床のモノレールは初めてでした。渋滞に巻き込まれない交通手段で、高所からの展望が良く、観光面の効果もあるため、その後は多摩や沖縄など全国に広がりました。

また、万博に向かうアクセス手段として、初めて乗る人が多かった「新幹線」は、「動くパビリオン」とも呼ばれていました。当時は、夢の超特急ともいわれていた乗り物が、次第に日常で使われるようになり、高速鉄道時代へと世界を変えていったのです。

1985年のつくば万博では、「リニアモーターカー」が大きなトピックでした。磁石の反



発力を利用し浮上して進むリニアモーターカーは、当時の国鉄で実験されていましたが、まだまだ凶鑑で見ただけの遠い夢の鉄道のイメージでした。ところが、万博会場内では浮上の仕組みは違うものの、実際に走行を可能にし、人も乗れるというところが非常に驚きでした。未来がすぐそばにあると実感したものです。

そのリニアモーターカーは、2005年の愛知万博で、会場へのアクセス鉄道に採用され、愛知高速鉄道「リニモ」として開業しました。つくば万博から20年後の万博で初の営業運転が実現したわけです。

つくば万博では、もう一つ注目する乗り物がありました。「連節バス」です。2台のバスが

つながったような構造のバスで、臨時の万博中央駅から会場へと多くの客を輸送するため、日本で初めて導入されました。法律の制限により、本格導入は13年後の千葉の幕張からでしたが、今は岐阜市を始め全国の主要都市で見られるようになっていきます。

そして、今回の大阪・関西万博では、「空飛ぶクルマ」に注目しています。万博はこれまで夢のような乗り物を実現へと導いてきました。私も間もなく、会場でクルマが飛ぶ様子を楽しみ、未来の移動手段に思いをはせるつもりです。

気象予報士兼税理士 藤富郷



「このおだんごは飲み物だ!？」と言われます。あなたは信じますか？

県内有名百貨店などでは
1時間行列に並んでも
買えないことが多い
メディアで話題の逸品です

ご注文ごとに1本1本
ていねいに焼き上げますので
お時間がかかりますので
事前予約がオススメです！

とろけるみたらしだんご

〒294-0036 館山市館山236
館山城 城山公園内

不定休/10時~18時

0470-29-5100

ふるさとの味覚を自由に
詰め合わせて

南房総GIFT

館山商工会館 物産展示場

『商工会議所福祉制度キャンペーン』 実施のお知らせ

ベストウイズクラブでは、「福祉制度キャンペーン」を6月末日まで実施しております。本キャンペーンは、『商工会議所福祉制度』を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを主な目的としています。『商工会議所福祉制度』は、経営者・役員の皆様の保障や退職金準備他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。商工会議所職員とアクサ生命保険株式会社の担当社員がお伺いした際には、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

※「ベストウイズクラブ」は、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的とし全国各地の商工会議所およびアクサ生命保険株式会社により運営されている組織です。

館山市商業協同組合（代表理事 加藤克美）では、5月27日（火）に第39回通常総代会を開催した。
総代会では、令和6年度の事業報告・決算報告と、令和7年度の事業計画（案）・収支予算（案）が審議された。
商業協同組合は組合員の絶大なる協力のもと、市内共通商品券による地域商業の活性化に取り組んでいる。
令和6年度の事業報告では、既存商品券とプレミアム商品券の販売・回収実績が報告され、令

第39回通常総代会 館山市商業協同組合



和7年度事業計画では、現下の厳しい経営環境から大幅な売上の増加は見込めないが、地域内消費の一助となるよう積極的な事業展開で取り組むことが確認された。

館山市商業協同組合が第39回通常総代会を開催
（令和6年度 市内共通商品券の実績等を報告、
令和7年度事業計画等を審議）

生涯学習出前講座「でまえ・いっしょ」の令和7年度メニューが完成しました！

出前講座は、市職員や市民ボランティアが講師として皆様のもとへ出かけて、出張講座を開く制度です。地域の集会や職場研修会などで、行政制度や市の現状・公共サービスについて勉強しませんか？ぜひお気軽にご相談ください。

※メニュー・講師派遣申込書など、詳細は館山市ホームページをご覧ください。
生涯学習課（館山市コミュニティセンター）・各地区公民館等でも配布しております。
<https://www.city.tateyama.chiba.jp/syougaijaku/page100001.html>

【問い合わせ・申し込み】 館山市教育委員会教育部生涯学習課文教文化係
TEL：22-3698 / FAX：22-6560 / Eメール：shakyobunka@city.tateyama.chiba.jp



新入会員募集中！

皆さまのお知り合いで、最近事業をはじめた方や、まだ会員でない方などいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

- ◆ 講演会・研修会などが、おもに無料で受講できます。
- ◆ 各種公的資金融資の斡旋・資金繰りの相談が受けられます。
- ◆ 経営に関する各種の相談・指導を受けることができます。
- ◆ 各種共済・保険などへ割安な掛金で加入できます。

お問い合わせは 館山商工会議所まで TEL 22-8330

「会議所だより」に広告を掲載される 会員事業所を募集しております!!

【掲載料】

約45mm×約85mm

10,800円～

問合せ 館山商工会議所
TEL 0470-22-8330



法律・税務・商工相談

■ 法 律 千葉県産業振興センター

■ 税 務 葛西 博 先生
川名 敏昭 先生

■ 商標 特許 神崎 正浩 先生

ご相談のときは事前にご連絡下さい。



会議所窓口相談

商工相談
金融相談

毎週水曜日

（電話相談随時
お気軽にご連絡下さい）

日本政策金融公庫
特別金融相談日

毎月第3金曜日

（事前にご連絡下さい）



「社会事業家・渋沢栄一」

新札（一万円札）の肖像となった渋沢栄一は「日本資本主義の父」といわれ、生涯に約500社の企業の創業や経営に関わった大実業家だが、それを上回る約600の

社会事業を手掛けている。明治初期から深く関わってきたのが東京の「養育院」だ。明治5（1872）年にロシアの王族が東京を訪問する際に、東京に路上生活者が多いことから、明治政府が自活できない人々を保護したことが始まりだ。施設はやがて東京府の管轄となり、管理は栄一に委託された。

養育院の施設は上野の護国院の一部が充てられたが、ここを初めて訪れた栄一は驚いた。子どもたちが老人や病人と一緒に部屋に詰め込ま



れ、精気がなく、笑いも泣きもせず無表情だったからである。その多くは、親に捨てられた子だった。

栄一は生活環境が悪影響を与えていると考え、子どもを老人や病人と分けて生活させ、職員たちに「子どもが笑うのも泣くのも、自分の欲を父母に訴えて満たそうとするため。なのに、養育院の子にはそうした楽しみがない。だから依頼心が起らず、表情がなくなってしまうのだ。彼らに家族的な幸せを与えてやるため、あなた方職員は、子どもたちの本当の親になってほしい」と指導したのである。結果、子どもたちの表情はみるみる変わっていったという。

明治15（1882）年、東京府会は、養育院の費用を廃止する動きを見せた。慈善事業は怠け者をつくるだけだという理由からだ。栄一は勘違いも甚だしいと強く反対したが、翌16（1883）年、養育院の廃止が決議されてしまう。すると栄一

は、東京府知事の芳川顕正と相談し、今後も養育院を存続させることに決め、運営のための基本財産づくりに奔走した。東京府の共有財産であった和泉橋の地所の売却代金、栄一をはじめ有志の寄付金などをかき集め、さらに明治17・18（1884、85）年からは広く一般から寄付金を募った。こうして運営のメドが立つと、明治18（1885）年から栄一は東京府養育院の院長となり、事務を総括する。明治23（1890）年、養育院は東京市に付属する公的施設に戻るが、その後も栄一は死ぬまで院長として養育院の発展に努め、千葉県安房郡、東京府の巢鴨、井の頭などへも次々と養育施設を拡大し、明治43（1910）年には1800人を超える子どもを保護するまでに発展したのである。

このほか栄一は、学校の設立、明治神宮や南湖神社の創建、関東大震災の復興支援、日米の民間外交など、多くの社会事業に携わった。新札の肖像に選ばれたのは、偉大な実業家というだけでなく、社会事業によって人々の幸せに尽くした業績も大きく評価されたからであろう。

歴史作家 河合 敦

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



アクサ生命

～さらなる企業の発展のために～

健康経営に取り組みませんか？

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営優良法人認定の申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社
木更津営業所

☎ 0438-37-9954